

和光会グループは、岐阜市内で1925年に有床診療所としてスタートし、戦後は病院として急性期医療、1990年代には慢性期医療へのシフトや、医療と介護の連携を進め、現在は医療、介護、障がい、子育て事業を柱として地域に根差した運営を続けてきました。

また、利用者にとってより良いサービスになるよう、入院と在宅がシームレスに繋がり、医療と介護が一体的に提供されることを心がけています。私自身は、20年弱の勤務医や研究生活を経て2014年に岐阜に戻り、2015年から理事長として経営を担っています。

以前から、介護事業者同士の連携や医療と介護の関係作りにグループとして取り組んでいたこともあり、今回は支部長と事務局を担当させて頂くことになりました。岐阜県支部は、7月に障害福祉事業部会 岐阜県支部と合同で設立総会を開催しました。今後、障害福祉事業部会とも連携しながら、岐阜県における介護の発展に貢献していきます。

よろしくお願い致します。

山田 豪（やまだ ごう）
医療法人和光会理事長
社会福祉法人和光会理事長

◆令和6年度介護報酬改定に向けて、意見を集約いたします

https://kaiziren.or.jp/r6revision_opinion/

◆令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けて、意見を集約いたします

http://shougai.kaiziren.or.jp/r6revision_opinion/

◆「全国介護事業者連盟 京都府支部・障害福祉事業部会 京都府支部 合同年次総会」を開催いたします（2023年10月27日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/kyoto1027/>

◆厚生労働省 老健事業「通所介護・地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護における社会参加活動の実施状況に関する調査研究事業」に係るアンケート調査（ご協力のお願い）

※調査票が届いている事業者はご協力いただけますようお願い申し上げます。

調査実施主体：株式会社日本総合研究所

調査対象：全国の通所介護・地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護 事業所

調査実施方法：WEB・紙調査

回答期限：令和5年10月6日（金）※期限を延長しております

◆2024年度介護報酬改定 特別養護老人ホーム・有料老人ホーム（介護付き・住宅型）～無料オンラインセミナー～

主 催：株式会社EMシステムズ

日 時：9月28日（木）16:00～17:00

講 師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

<https://marketing.emsystems.co.jp/public/seminar/view/1883>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

24 年改定 特別養護老人ホーム医師・看護職員体制 介護職 3 対 1 の見直しどうなる？

<https://www.youtube.com/watch?v=sM30xwLp0UY>

認知症治療の革命 認知症が治る？新薬「レカネマブ」薬事承認

<https://www.youtube.com/watch?v=ktDeZyz8QtA>

24 年改定の読み解き 横断テーマ議論始まる「地域包括ケアシステム」「自立支援・重度化防止」のゆくえ

<https://www.youtube.com/watch?v=6FXTL7QzeEM>

【全国介護事業者連盟動向】

9 月 1 1 日 東海ブロック支部 常任幹事会の開催(愛知県 オンライン)

9 月 1 1 日 岐阜県支部・静岡県支部・愛知県支部・三重県支部、障害福祉事業部会岐阜県支部・愛知県支部 幹事会の開催(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県 オンライン)

9 月 1 2 日 新潟県介護事業者連盟幹事会の開催 (オンライン)

9 月 1 2 日 第 47 回理事会の開催 (東京都 オンライン)

9 月 1 2 日 福井県支部・長野県支部・滋賀県支部・長崎県支部、障害福祉事業部会 茨城県支部・福井県支部・長崎県支部の設立

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/09/press20230912.pdf>

9 月 1 3 日 第 5 回通所サービス在り方委員会の開催 (東京都 オンライン)

9 月 1 4 日 福井県支部・障害福祉事業部会 福井県支部 幹事会の開催(オンライン)

9 月 1 5 日 第 10 回介護人材委員会の開催 (オンライン)

9 月 1 5 日 長崎県支部・障害福祉事業部会 長崎県支部 幹事会の開催(オンライン)

9 月 1 6 日 高知県支部 設立総会の開催

9 月 1 9 日 第 5 回施設、宿泊サービス在り方委員会の開催 (東京都 オンライン)

9 月 1 9 日 自由民主党『第 20 回地域の介護と福祉を考える参議院議員の会』に理事長・久野義博 全国介護事業者政治連盟会長が出席 (東京都)

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/09/tiikinsangiin20230919.pdf>

9 月 2 0 日 広島県支部 年次総会・障害福祉事業部会広島県支部 設立総会の開催

9 月 2 1 日 長野県支部幹事会の開催(オンライン)

9 月 2 1 日 栃木県支部・障害福祉事業部会栃木県支部幹事会の開催(オンライン)

9 月 2 2 日 第 7 回居宅介護支援・福祉用具貸与在り方委員会の開催 (東京都 オンライン)

9 月 2 2 日 群馬県支部幹事会の開催(群馬県 オンライン)

9 月 2 2 日 島根県支部幹事会の開催(島根県)

厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第 27 回社会保障審議会介護給付費分科会介護報酬改定検証・研究委員会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35313.html

第 36 回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=8xTslep08GTCkrxhY>

第 223 回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35028.html

第 224 回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35162.html

令和 4 年（2022） 人口動態統計（確定数）の概況

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=K8w19CdFBTuUL1-5Y>



介護・障害福祉ニュース

【障害福祉報酬改定】居宅介護の「特定事業所加算」を見直し 障害児も評価対象に 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/14170/>

【障害福祉報酬改定】居宅介護、初任者研修修了者のサ責を廃止 厚労省提案 来年度から

<https://www.joint-kaigo.com/articles/14141/>

処遇改善加算 一本化へ 介護給付費分科会

https://www.koureisha-jutaku.com/20230920_02_01/

『通所＋訪問』に賛否 「人材不足の根本的対策ではない」 介護給付費分科会

https://www.koureisha-jutaku.com/20230913_02_01/

【介護報酬改定】リハ・口腔・栄養を一体的に推進 厚労省方針 加算見直しなど具体策検討

<https://www.joint-kaigo.com/articles/14077/>

【介護報酬改定】厚労省、加算など制度の簡素化を検討 「複雑で分かりにくい」と不満の声

<https://www.joint-kaigo.com/articles/14049/>

【介護報酬改定】武見厚労相「賃上げや物価高騰への対応は重要な課題」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/13963/>

武見新厚労相、全世代型社会保障の構築や認知症施策などに注力 岸田首相が指示

<https://www.joint-kaigo.com/articles/13937/>

岸田首相「認知症の支援は待ったなしの課題」 会見で対策強化を明言

<https://www.joint-kaigo.com/articles/13904/>

【介護報酬改定】厚労省、外国人材の配置ルールの緩和を検討 就労開始直後から人員基準に算入か

<https://www.joint-kaigo.com/articles/13774/>

【介護報酬改定】職員の処遇改善が不可欠 審議会で認識一致 関連加算の一本化も 課題は財源の確保
<https://www.joint-kaigo.com/articles/13657/>

介護職員のベースアップ加算、算定率が全体の 86%超に サービス間で大きな格差＝厚労
<https://www.joint-kaigo.com/articles/13625/>

2 年間で職員約 3.5 倍 年 600 人採用の人材戦略
https://www.koureisha-jutaku.com/20230913_06_02/



■ 賛助会員広告【株式会社プラッツ】

≪ コストパフォーマンスに優れた介護ベッドメーカー「プラッツ」 ≫

株式会社プラッツは「高品質」「高機能」「低価格」のものづくりで、コストパフォーマンスに優れた医療・介護用ベッドをご提供します。

【 新型介護用ベッド「ヨカロ」 】
<https://www.platz-ltd.co.jp/product/yocarol/>
ベッドの高さは業界最高クラスの 78cm まで調節することができ、介助時の業務負担の軽減や腰痛を予防します。高さ調節は垂直昇降で、省スペースでの設置が可能です。またベッド上での姿勢調整がしやすく、食事介助や口腔ケア、褥瘡予防に効果的な独自の背上げ機構「ハイバックサポート機能」搭載モデルです。

「ヨカロ」紹介動画（博多弁バージョン）
<https://youtu.be/9I1E1RkM6fU>

【 四コママンガの介護ガイドブック 】
プラッツは介護ベッドの使い方、移乗の基礎知識、食事介助のポイントなどを、四コママンガがわかりやすく紹介したガイドブックを無料でご提供しています。ダウンロードも可能ですので、ぜひご活用ください。
<https://www.platz-ltd.co.jp/support/catalog/>

[お問い合わせはこちら]
<https://www.platz-ltd.co.jp/inquiry/>



■ 編集後記

高齢者が年齢をサバ読み運転手に チェックの厳格化でリスク管理を

通所サービスの送迎車による人身事故がニュースになりました。
当初、運転手は 67 歳と報じられましたが、実は 75 歳で、年齢を偽って就業していたことが明らかになりました。送迎ドライバーは、労働時間の短さなどから若い人が正社員として働くのが難しく、定年退職後などの高齢者が主流にならざるを得ません。もちろん、高齢者が元気で働ける社会は望ましいことです。

しかし、利用者の送迎という安全が何よりも求められる仕事である以上、雇用に際しては、年齢や身体機能などのチェックを確実に徹底して行うことが、事業者の責務ではないでしょうか。

この会社では、運転免許証のコピーを提出させていたそうですが、コピーは偽造が可能であるため、原本をチェックすることが鉄則です。

今回のような事故が起こると「やはり高齢者が働くことはリスクが大きい」という世論が強くなってしまいます。それは高齢者、および雇用する側にとっても残念なことです。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp